

南 風

～ みなみかぜ ～

広報通信 令和元年 11 月 11 日 第 6 号

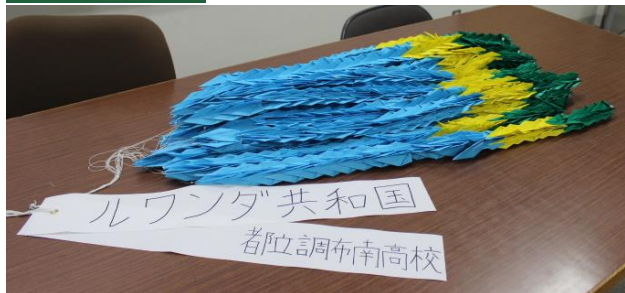
● 千羽鶴完成しました！

「都立高校生等によるボランティアサミット」の活動として行われている企画「千羽鶴でおもてなしをしよう！」は、東京オリンピック・パラリンピック 2020 に向けて千羽鶴を各校が制作し、各国をおもてなししようというものです。本校はルワンダ共和国の担当で、国旗の水色、黄色、緑を配色した鶴を 1 年生が協力して折り、生徒会が仕上げをしました。オリンピック期間中、ルワンダ共和国を含む全ての競技者が最高のパフォーマンスを披露し、大会が成功することを願います。

また、11 月 16 日（土）に行われるサミットにおいて、大会に向けて自分たちにできることは何か、学んできたいと思います。



←ルワンダ共和国国旗



完成した千羽鶴



生徒会役員（1年生）

● 避難所設置訓練を実施しました

2019 年 10 月 30 日（水）5、6 時間目に、本校 1 年生が避難所設置訓練を行いました。先日の台風 19 号の際には、学校のある調布市や近隣の府中市、狛江市でも避難所が不足したという現実を目の当たりにし、私たちも避難所運営に携わる可能性が大いにあるということを再確認した上での訓練となりました。

訓練の内容は、HUG（避難所運営ゲーム）を使って、8 人組の班それぞれが避難所のシミュレーションを行うというものです。限られた時間の中で、どう避難者を誘導するか、どのような配慮が必要かを考えながら取り組みました。ゲーム終了後は、学年全体で振り返りをし、学習の成果を共有しました。

振り返りの中で出た意見としては、「全体の状況を把握することが重要だと思った」、「図書館にも避難者を誘導したが、余震で本が崩れる可能性があるということに後で気付いた」、「動物を連れた人や宗教などを考慮して部屋を分ければよかった」などが寄せられました。

今回のゲームに正解はありませんが、実際に自分たちが避難所を運営する側になった場合にどのようなことに注意すればいいのかを考える良い機会になったのではないかと思います。

